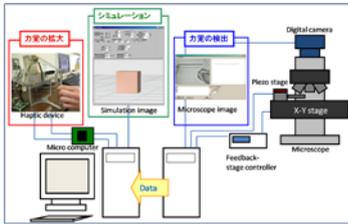
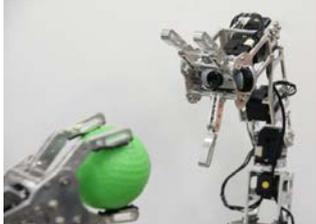


整理番号	HT29303	分野	工学	キーワード	ロボット	
研究機関名	九州工業大学					
プログラム名	ロボット技術から学ぶ人間の不思議—人の感覚を探る—					
先生(代表者)	林 英治(はやし えいじ)大学院情報工学研究院・教授					
自己紹介	人は興味を持つ数以上に、“あきる”のが得意のようで、私も例外ではないため、日々、あきさせないロボットを想像し、“あきない努力”をして過ごしています。					
開催日時・募集対象	平成 29 年 7 月 30 日(日)	受講対象者	高校生	募集人数	12 名	
集合場所・時間	九州工業大学 情報工学部		(集合時間)	10:00		
開催会場	九州工業大学 情報工学部 インタラクティブ学習棟(MILAiS) 住所: 〒820-8502 福岡県飯塚市川津 680-4 アクセスマップ URL: http://www.iizuka.kyutech.ac.jp/public/access/					
内 容						
<p>自動ピアノをはじめとするロボットを開発する上で、さまざまな人間の不思議に出会いました。音楽とは、芸術とは何なのか？人の感覚とは何なのか？音楽と身体の関わりとは何なのか？本プログラムでは、それらの問題をロボット技術でどのように解決しているのかについて、ロボットを間近に見ながら、そして、交えながら、講義を行います。</p> <p>(1) 人間の感覚とロボット (2) 人の表現とロボットの表現を考えてみよう。 (3) ロボットの表現はどのようにすべきなのか。 (4) ロボットとのコミュニケーションを考えてみよう。</p>						
						
スケジュール				持 ち 物		
09:11-09:30 09:45-10:04 バスによる移動 (飯塚バスターミナル～JR新飯塚駅～情報工学部)				筆記用具 ノート		
10:00-10:30 受付(インタラクティブ学習棟(MILAiS)集合)						
10:30-11:00 開講式(あいさつ, 大学紹介, オリエンテーション, 科研費の説明)				特 記 事 項		
11:00-12:00 講義「人間の感覚とロボット(講師: 林英治)」				講義・実習では、様々なロボットシステムを用います。 人の“感覚モダリティ”という言葉をしらべておくと、よいでしょう。		
12:00-13:00 昼食						
13:00-14:30 実習「エモーショナル・システム「Conbe-1」による感覚実験」						
14:30-15:00 休憩・フリーディスカッション(ティータイム)						
15:00-15:30 講義「未来のロボットに向けての感覚の実現方法(講師: 林英治)」						

15:30-16:00 修了式(アンケート記入, 未来博士号の授与)	
16:00 終了・解散	
16:10-16:24 バスによる移動 (情報工学部～飯塚バスターミナル～JR新飯塚駅)	

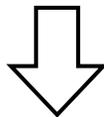
《お問合せ・お申込先》

所属・氏名：	九州工業大学情報工学部広報室・武藤 美富(むとう みとみ)
住所：	〒820-8502 福岡県飯塚市川津 680-4
TEL 番号：	0948-29-7509
FAX 番号：	0948-29-7517
E-mail：	hirameki@pr.iizuka.kyutech.ac.jp
申込締切日：	平成29年 7月 21日(金)

※当プログラムは先着順にて受付を行います。

《プログラムと関係する先生(代表者)の科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
林英治	H21-H 23	基盤研究C	21500201	コミュニケーションにおける感覚 モダリティシステムの研究



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。